



鶏 鳴

〒221-0864

横浜市神奈川区菅田町2851

(電話 045-473-7191)

イエスの言葉

『ここに、ソロモンにまさるものがある』

聖書(ルカ福音書 11章 31節)

牧師 河合裕志

ソロモンはダビデ王の子でイスラエルの第三代目の王(紀元前961~922年在位)。彼は海外貿易を盛んにしたりして王国を最も栄えさせた。ソロモンの栄華と言われる。

また彼は知恵に優れていた。その知恵は外国にまで知られ、ここでイエスが言っているように『南の国の女王は……ソロモンの知恵を聞くために、地の果てから来た』。彼女はシェバの女王と言い、今日のサウジ・アラビア方面から大勢の随員を伴い、らくだを連れてエルサレムにやって来た。

そして「彼女はあらかじめ考えておいたすべての質問を浴びせたが、ソロモンはそのすべてに解答を与えた。王に分からない事、答えられない事は一つなかった」(旧約聖書・列王記上10章)。誠に大したもの。今日のクイズ番組に出ても全てに答えてしまうかも。まさにクイズ王。

ところで今イエスは『ここに、ソロモンにまさるものがある』と言った。ソロモンよりまさるもの、誰のこと? ここに、というのだから、それは自分のことをいっている。私はソロモンにまさるよ、と遠回しに言った。よくも言うよ。こんなこと、とても口に出来ない。イエスよ、あなたはソロモンのように金もうけがうまいの? どうもそのようには思えないなあ。この点で

はイエスは張り合おうとはしない。イエスは野に咲く花を指して『栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾っていなかった』などと言っている(マタイ6章)。経済的繁栄、物質文明にはあんまり興味がないみたい。

それでは何にまさると言うのだろう。それは知恵ということ。女王はソロモンの知恵を聞くために地の果てからやって来た。それならばソロモン以上に知恵の豊かな私のところに全世界の人々よ、聞きに来てほしい、と言いたいのだろう。

イエスってそんなに知恵者なのか。質問したら何でも答えられるのか。それはわからないけれど福音書を見る限り、いろいろ難問に答えている。

ただイエスの場合、百科全書的知識を持っているというよりは人を真に生かす言葉を持っているということ。ペテロはイエスに向って「あなたは永遠の命の言葉を持っておられます」と言った(ヨハネ6章)。人を豊かに生かす、現世と来世にわたって生かす言葉の保持者、それがイエス。この方面ではソロモンの比ではない。ソロモンにまさる者は私だよ、と指さす者に聞くことが出来れば。

集会案内

日曜礼拝：午前10時15分、日曜夕拝：午後6時

子どもの教会：日曜日午前9時

求道者会：日曜日午前9時40分

中高青年会：日曜日礼拝後

お話し会、卓球：水曜日午後1時~7時

お祈り会：水曜日午前6時、午前10時、午後7時